

## net.USBクライアント 画面で見るマニュアル



本書では、net.USBクライアントの操作方法について説明しています。  
USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品の接続設定や、net.USBクライアントのインストール方法に関し  
ては、各機器のマニュアルをご覧ください。

[マニュアルアンケートはこちら](#)

よりよいマニュアル作りのためアンケートにご協力願います。

# もくじ

<b>操作ウインドウとメニューの概要</b> .....	<b>2</b>
操作ウインドウとアイコン .....	3
オプション設定（環境設定） .....	5
<b>基本的な使い方（USBデバイスを利用する）</b> .....	<b>8</b>
ご利用の流れ .....	9
USBデバイスをつなぐ .....	10
net.USBクライアントを起動する .....	11
USBデバイスを接続する .....	12
USBデバイスを切断する .....	14
<b>便利な使い方</b> .....	<b>16</b>
自動プリンター接続機能を利用する（net.USBを起動せずに印刷する） ...	17
切断要求する .....	20
USBデバイスの表示名を変更する .....	21
USBデバイスを自動接続する .....	22
USBデバイスのアプリケーションを自動起動する .....	25
<b>困ったときには</b> .....	<b>26</b>
困ったときには .....	27
アンインストール方法 .....	30
お問い合わせについて .....	32

# 操作ウィンドウと メニューの概要

---

【操作ウィンドウとメニューの概要】

【基本的な使い方】

【便利な使い方】

【困ったときには】

# 操作ウィンドウとアイコン

操作ウィンドウには、「USBデバイス別表示」と「接続別表示」の2つの表示モードがあります。「表示の切替」アイコンをクリックすると、操作ウィンドウが接続別表示画面に切り替わります。

## USBデバイス別表示画面

USBデバイス別表示画面では、USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品に現在接続しているUSBデバイスを表示します。

### オプション

オプション画面を表示します。(「[オプション設定 \(環境設定\)](#)」6 ページ参照) オプション画面ではnet.USBクライアントの環境設定がおこなえます。

### 表示の切替

「USBデバイス別表示」⇄「接続別表示」の切り替えをおこないます。

### 更新

操作ウィンドウに表示されているUSBデバイス一覧を最新の状態に更新します。

### ヘルプ

net.USBクライアントのバージョン情報や弊社Webページへのリンクを表示します。

### 属性

表示する項目は「オプション画面」で追加・変更することができます。(「[オプション設定](#)」の「[表示タブ](#)」8 ページ参照) また、各項目をクリックすると、その項目でUSBデバイス一覧を並び替えて表示することができます。

### USBデバイスアイコン

接続しているUSBデバイスの種類をアイコン表示します。(次ページ「[USBデバイスアイコン一覧](#)」参照)

### ステータス

USBデバイスの状態を表示します。(下記「[ステータスアイコン一覧](#)」参照)

### プロパティ

選択したUSBデバイスのプロパティを表示します。

### 切断要求

選択したUSBデバイスを使用しているユーザーに対して、切断要求を送信します。(「[切断要求する](#)」22 ページ参照)

### 接続

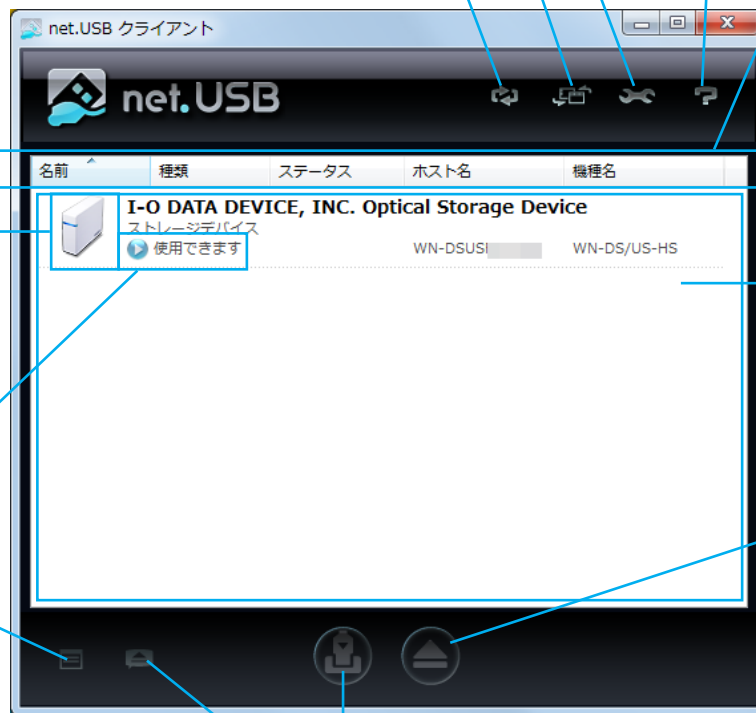
選択したUSBデバイスをご利用のパソコンに接続、またはネットワークドライブに割り当てし、使用可能にします。

### 操作ウィンドウ

USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品に接続しているUSBデバイスを表示します。USBデバイスを選択し、接続・切断等の操作をおこないます。

### 切断

選択したUSBデバイスをご利用のパソコンから切断します。(ネットワークドライブは切断できません。「[ネットワークドライブの取り外し手順](#)」17 ページ参照)



### ▽ ステータスアイコン一覧

アイコン	状態
	USBデバイスは接続可能です。
	USBデバイスがご利用のパソコンに接続中です。
	USBデバイスはほかのユーザーが使用中です。

アイコン	状態
	USBデバイスのステータスを更新しています。
	USBデバイスと通信できません。USBデバイスに電源が入っていないか、USBデバイスが本製品に取り付けられていません。
	USBデバイスが取り付けられているUSBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品と通信できません。

## 接続別表示画面

「表示の切替」アイコンをクリックすると、操作ウィンドウが接続別表示画面に切り替わります。接続別表示画面では、ネットワーク上にあるUSBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品と接続しているUSBデバイスをリスト表示します。

### 表示の切替

「USBデバイス別表示」⇄「接続別表示」の切り替えをおこないます。

### USBデバイスサーバーまたはnet.USB搭載製品

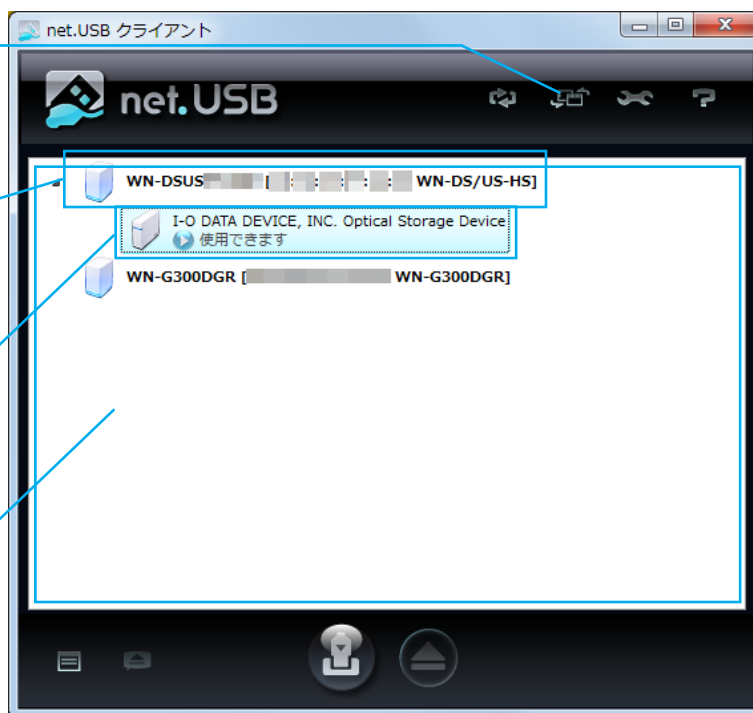
ネットワーク上にあるUSBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品を表示します。

### USBデバイス










上のUSBデバイスサーバーまたはnet.USB搭載製品に接続している、USBデバイスを表示します。

### 操作ウィンドウ

USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品と接続している、USBデバイスをリスト表示します。USBデバイスを選択し、接続・切断等の操作をおこないます。



### ▽ USBデバイスアイコン一覧

アイコン	種類
	プリンター機能を持つマルチファンクションデバイス
	単機能プリンター
	スキャナー
	ストレージデバイス (ハードディスク、USBメモリーなど)
	FATファイルシステムのストレージデバイス (ハードディスク、USBメモリーなど) ※WN-DS/US-HSの場合のみ表示されます。
	オーディオデバイス
	インターフェイスクラスデバイス (マウス、キーボードなど)
	ビデオデバイス (アイソクロナス転送を持つデバイス、Webカメラなど)
	その他のデバイス

## 右クリックメニュー

右クリックメニューでは、USBデバイスの接続・切断等の操作がおこなえます。

### 接続

選択しているUSBデバイスを接続します。

### 切断

選択しているUSBデバイスを切断します。

### 切断要求

選択しているUSBデバイスを使用しているユーザーに対して切断要求を送信します。



### プロパティ

選択しているUSBデバイスのプロパティを表示します。

### 更新

操作ウィンドウに表示されているUSBデバイス一覧を最新の状態に更新します。

## ヒント

ネットワークドライブで認識されているUSBストレージデバイスの場合、右クリックメニューの動作が異なります



WH-DS/US-HSをご利用の場合、FATファイルシステム（※）のUSBストレージデバイスを接続すると、ネットワークドライブとして認識され、右クリックメニューの動作は以下となります。

また、「接続別表示」に切り替えてからUSBデバイスサーバーを右クリックすると、一括操作がおこなえます。

※ FAT12、FAT16、FAT32ファイルシステムに対応



### ネットワークドライブの割り当て

選択しているUSBデバイスをネットワークドライブに割り当てます。

### 開く

選択しているUSBデバイスをネットワークドライブに割り当てて、開きます。

### 安全な取り外し

選択しているUSBデバイスをUSBデバイスサーバーから取り外します。

### 更新

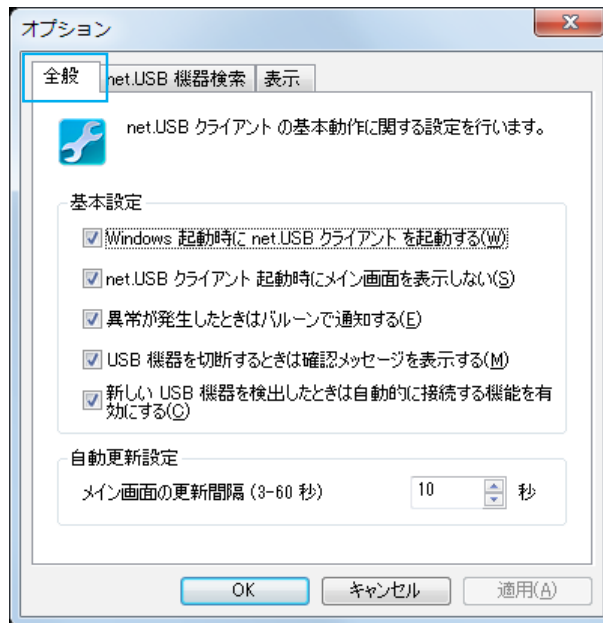
操作ウィンドウに表示されているUSBデバイス一覧を最新の状態に更新します。

# オプション設定（環境設定）

オプション画面では、net.USBクライアントの環境設定がおこなえます。

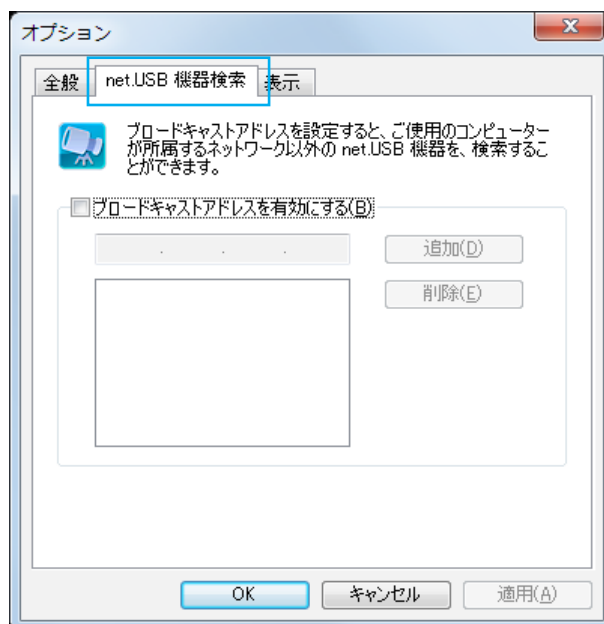
操作ウィンドウからオプションアイコン（）をクリックして起動します。

## 全般タブ



基本設定	概要	初期設定						
Windows起動時にnet.USBクライアントを起動する	net.USBクライアントをスタートアップに登録します。Windowsログイン時に自動でnet.USBクライアントが起動します。	有効						
net.USBクライアント起動時にメイン画面を表示しない	net.USBクライアントを最小化（アイコン化）した状態で起動します。最小化したアイコンは、画面右下のタスクトレイに表示します。	有効						
異常が発生したときはバルーンで通知する	USBデバイスにエラーが発生した場合、画面右下のタスクトレイにあるnet.USBアイコンから以下のバルーンメッセージを表示します。 <table border="1" data-bbox="651 1541 1294 1749"> <thead> <tr> <th>バルーンメッセージ</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>xxxxxx はUSBデバイスへの電源供給が不足しています。 net.USB機器からUSBデバイスを抜いて、電源を入れ直してください。</td> <td>USBデバイスへの電力供給不足が発生しています。</td> </tr> <tr> <td>xxxxxx は不正な切断が行われました。</td> <td>USBデバイスで不正な切断が行われました。</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ “xxxxxx” にはUSBデバイスの名前が入ります。</p>	バルーンメッセージ	概要	xxxxxx はUSBデバイスへの電源供給が不足しています。 net.USB機器からUSBデバイスを抜いて、電源を入れ直してください。	USBデバイスへの電力供給不足が発生しています。	xxxxxx は不正な切断が行われました。	USBデバイスで不正な切断が行われました。	有効
バルーンメッセージ	概要							
xxxxxx はUSBデバイスへの電源供給が不足しています。 net.USB機器からUSBデバイスを抜いて、電源を入れ直してください。	USBデバイスへの電力供給不足が発生しています。							
xxxxxx は不正な切断が行われました。	USBデバイスで不正な切断が行われました。							
USBデバイスを切断するときは確認メッセージを表示する	net.USBクライアント上で切断操作をおこなった際に、確認メッセージを表示します。	有効						
新しいUSBデバイスを検出したときは自動的に接続する機能を有効にする	ネットワーク上に設置されたUSBデバイスを新たに検出した際に、自動的に接続を実行します。	インストール時の設定により異なる。						
自動更新設定	概要	初期設定						
メイン画面の更新間隔(3-60秒)	操作ウィンドウの表示を自動的に更新する間隔を設定します。	10秒						

## net.USB機器検索タブ

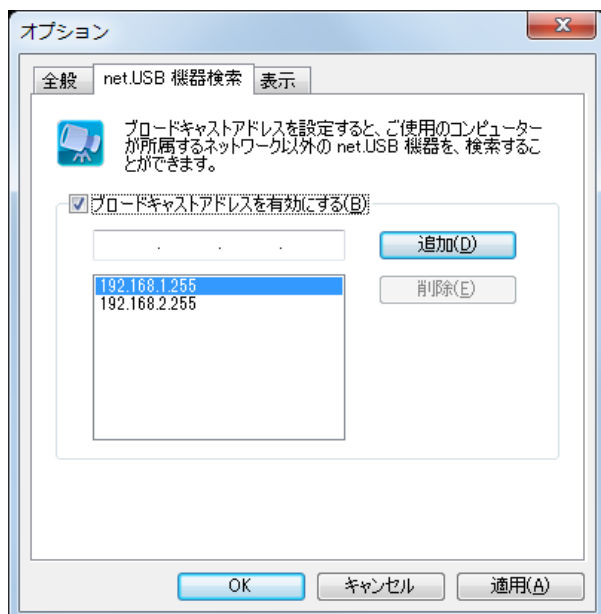


ブロードキャストアドレスを有効にする

チェックすると、ルーターを超えて別のネットワークを検索範囲に含めることができます。ルーターを超えて別のネットワークを検索範囲に含める場合は、検索範囲に含めるネットワークへのブロードキャストアドレスを入力し、[追加] をクリックします。ブロードキャストアドレスを追加しなかった場合は、ローカルセグメント (ルーターで区切られたネットワーク内) のみを検索します。

## ▼設定例

192.168.1.xxx (Subnet Mask:255.255.255.0) のネットワークを登録する場合は、「192.168.1.255」を登録します。下記画面例では「192.168.1.xxx」と「192.168.2.xxx」 (Subnet Mask:255.255.255.0) のネットワークを検索範囲に含めるために、「192.168.1.255」と「192.168.2.255」を登録しています。  
※検索するネットワークのブロードキャストアドレスについては、ネットワーク管理者に確認して登録してください。



注意

**本機能は、製品によりご利用いただけません。**

ETG-DS/US、ETG-DS/US-HS、WN-DS/US-HSをご利用の場合は、別のネットワークからの利用が可能です。上記以外のUSBデバイスサーバーおよびnet.USB搭載製品では、別のネットワークからご利用いただけません。同一ネットワーク内でご利用ください。

【操作ウインドウとメニューの概要】

【基本的な使い方】

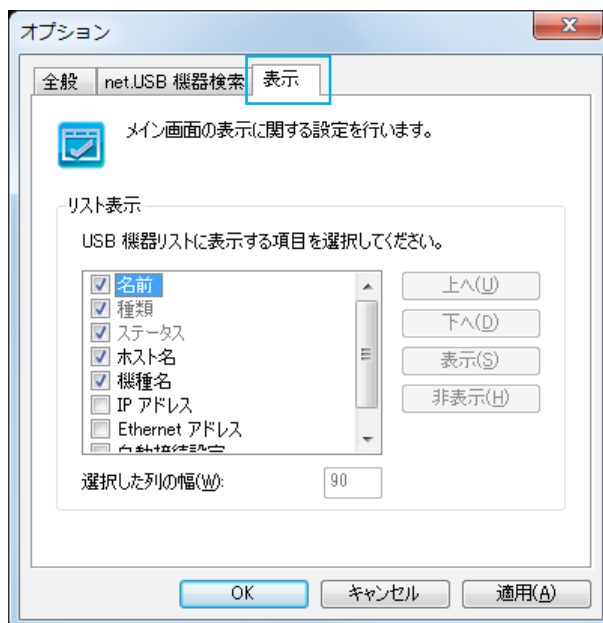
【便利な使い方】

【困ったときには】



## 表示タブ

操作ウィンドウに表示するUSBデバイスの項目を選択します。



リスト表示	概要	初期設定
名前	USBデバイスの名前を表示します。 ※表示名の変更方法については「 <a href="#">USBデバイスの表示名を変更する</a> 」23 ページ参照	有効 ※無効にはできません。 ※表示順序の変更はできません。
種類	USBデバイスの種類を表示します。	有効 ※無効にはできません。 ※表示順序の変更はできません。
ステータス	USBデバイスの状態を表示します。	有効 ※無効にはできません。 ※表示順序の変更はできません。
ホスト名	USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品の、ホスト名を表示します。	有効
機種名	USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品の、機種名を表示します。	有効
IPアドレス	USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品に割り当てられているIPアドレスを表示します。	無効
Ethernetアドレス	USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品の、Ethernetアドレス（MACアドレス）を表示します。	無効
自動接続設定	USBデバイスの自動接続設定の有効/無効を表示します。	無効
選択した列の幅	USBデバイス一覧の上にある属性の表示幅を設定します。	90 ※名前と種類の幅は変更できません。

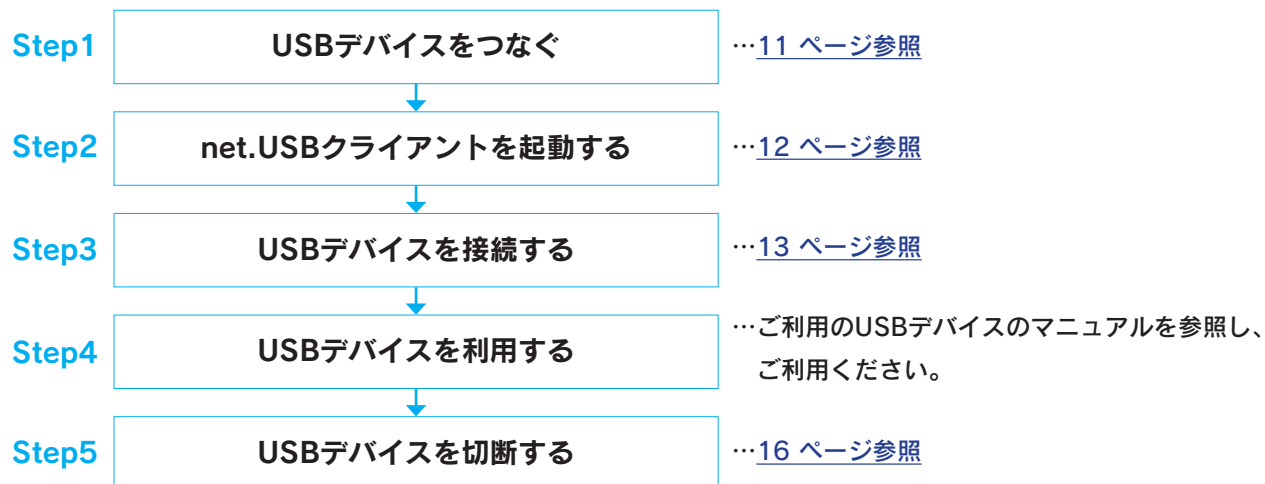
# 基本的な使い方

---

## (USBデバイスを利用する)

# ご利用の流れ

本製品の使い方の基本的な流れは以下の通りです。



# USBデバイスをつなぐ

USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品に、USBデバイスをつなぎます。

ヒント

ご利用のパソコンに直接USBデバイスを接続して利用できることをご確認ください

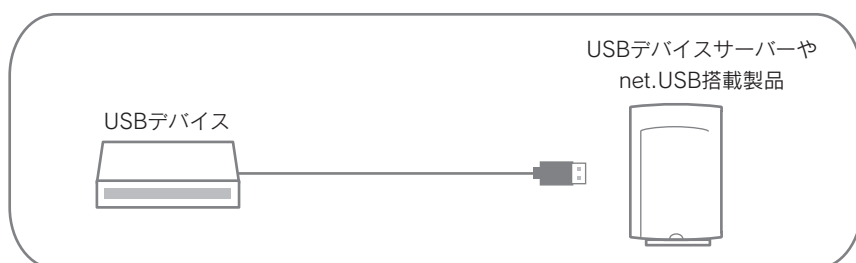


USBデバイスによってはソフトウェアのインストールが必要な場合があります。USBデバイスをつなぐ前に、USBデバイスのマニュアルをご確認ください。

1

USBデバイスを、USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品のUSBポートに接続

※接続方法について詳しくは、USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品のマニュアルをご確認ください。



以上で、USBデバイスの接続は完了です。

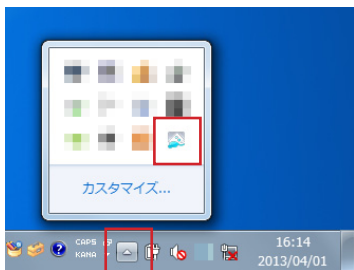
# net.USBクライアントを起動する

net.USBクライアントの起動方法を説明します。

1

## ▽ Windowsの場合

画面右下にあるタスクトレイアイコンをクリック（画面例：Windows 7）




## ▽ Mac OSの場合

デスクトップにあるDockアイコンをクリック

ヒント

### Windows 8の場合

デスクトップ画面からタスクトレイアイコンをクリックするか、スタート画面から「net.USBクライアント」タイルをクリックしてください。



ヒント

### net.USBクライアントが起動（常駐）していない場合

以下の手順で起動します。

#### ▽ Windowsの場合

[スタート] → [(すべての) プログラム] → [net.USB] → [net.USBクライアント] の順にクリック  
※Windows 8の場合、チャームバーから [検索] → [net.USBクライアント] の順にクリック

#### ▽ Mac OSの場合

[Macintosh HD] → [アプリケーション] → [I-O DATA] → [net.USB] → [net.USBクライアント] の順にクリック



ヒント

### オプション画面で、net.USBクライアントの自動起動等の設定がおこなえます

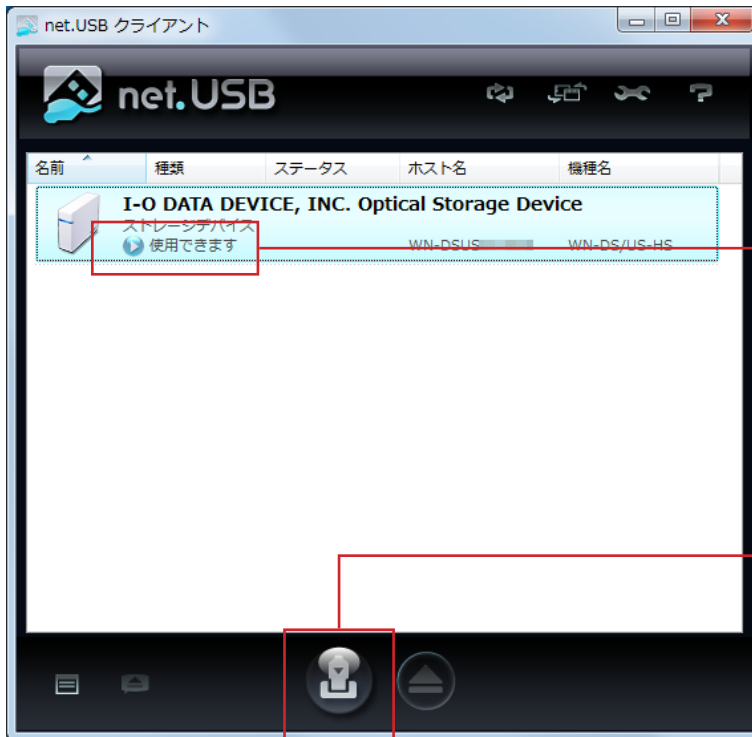
オプション画面で、ログオン時に自動起動する設定や、最小化して起動する設定などの変更が可能です。  
(「[オプション設定 \(環境設定\)](#)」6 ページ参照)



net.USBクライアントの操作ウインドウが表示されたら起動は完了です。

# USBデバイスを接続する

1



(1) 「 使用できます」と表示されているUSBデバイスを選択

(2) 接続ボタン をクリック

【操作ウインドウとメニューの概要】

【基本的な使い方】

【便利な使い方】

【困ったときには】

**Q & A** USBデバイスが表示されない場合  
更新ボタン をクリックします。

**Q & A** 「 空き容量…」と表示されている場合（「 使用できます」と表示されていない場合）  
次ページ「ネットワークドライブで認識されているUSBストレージデバイスの場合、操作が異なります」をご覧ください。

## ヒント

以下のいずれかの方法でもUSBデバイスを接続できます。

また複数のUSBデバイスを選択すると、一括で接続することができます。

- 「 使用できます」と表示されているUSBデバイスをダブルクリック
- 「 使用できます」と表示されているUSBデバイスを右クリックし、「接続」をクリック
- キーボードの上下キーで「 使用できます」と表示されているUSBデバイスを選択し、  
[Alt] + [C] キーを同時に押す



2 「 あなたが使用中です」と表示されるまで待つ

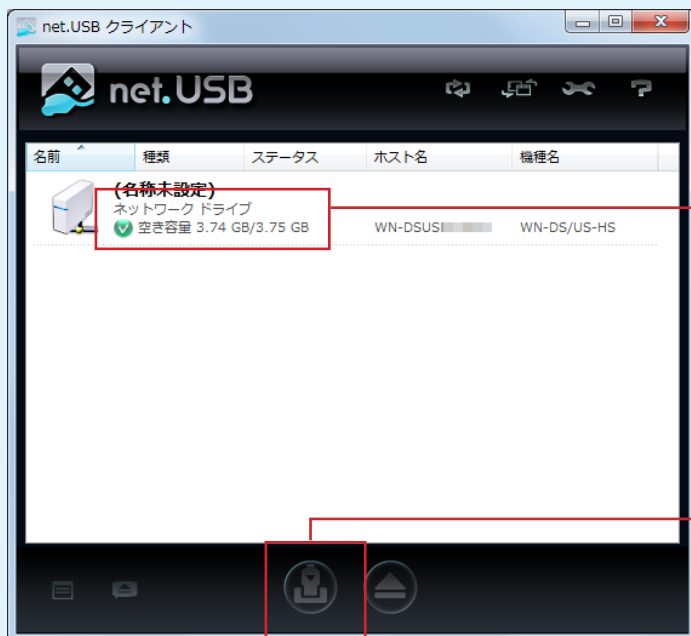
以上で接続は完了です。USBデバイスは、パソコンに直接つないだ場合と同じ状態になります。  
USBデバイスのマニュアルを参照し、ご使用ください。

**ネットワークドライブで認識されているUSBストレージデバイスの場合、操作が異なります**

WN-DS/US-HSをご利用の場合、FATファイルシステム（※）のUSBストレージデバイスを接続すると、ネットワークドライブとして認識されます。ネットワークドライブに割り当てると、（マイ）コンピュータから簡単にアクセス可能となり、また複数ユーザーで同時使用が可能です。以下の手順で接続してください。

※ FAT12、FAT16、FAT32ファイルシステムに対応

1



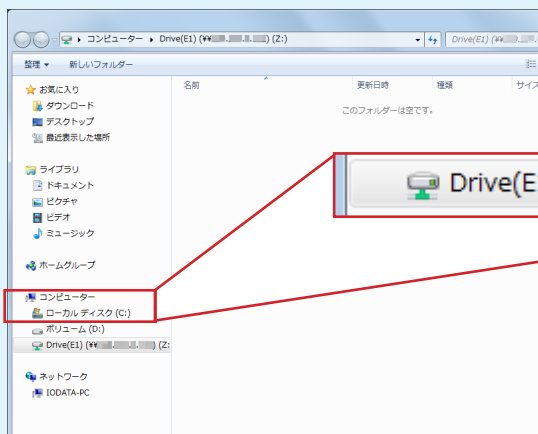
(1) 「ネットワークドライブ  
空き容量…」と表示されて  
いるUSBストレージデバイスを選択

(2) 接続ボタン  をクリック

2

(マイ)コンピュータが起動します。ドライブレターが割り当てられていることを確認

▼画面例：Zドライブ



以上でネットワークドライブへの割り当ては完了です。

※ネットワークドライブは切断できません。取り外し方法は「[ネットワークドライブの取り外し手順](#)」17 ページ参照

(参考) 以下の操作をおこなうとドライブレターを割り当てずに開くことができます。


- ・ネットワークドライブを右クリックし、[開く] をクリック
- ・ネットワークドライブをダブルクリック

## 注意

## 以下の操作はおこなわないでください

以下の操作をおこなうと、USBデバイスおよびパソコンの動作が不安定になることがあります。

動作が不安定な場合は、一旦作業を中断し、USBデバイスサーバー、net.USB搭載製品、USBデバイス、パソコンなどすべての機器を再起動してからご使用ください。

- net.USBクライアントにて「接続中」の状態の時に、USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品からUSBケーブルまたはネットワークケーブルを抜く。
- USBデバイスの動作中に、net.USBクライアントの切断ボタンをクリックする。

## Q&amp;A

## 以下のように正常に動作しない場合

- ・ net.USBクライアントに、USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品が表示されない
- ・ net.USBクライアントに、USBデバイスが表示されない
- ・ 接続ボタンをクリックしても接続状態にならない（「使用できます」のまま変わらない）


セキュリティソフトがインストールされていると通信がブロックされ、正常に動作しない場合があります。

セキュリティソフトのファイアウォール機能の詳細設定等で「net.USBクライアント」（または「UDPポート：19540」）を例外に登録してください。詳細な設定方法は、セキュリティソフトのヘルプをご参照いただくか、セキュリティソフトのメーカー様にお問合せください。

## ヒント

## 便利な使い方を利用しよう



- USBデバイス（ネットワークドライブ除く）は複数のユーザーで同時に使用できません。  
（他のユーザーでUSBデバイスを使用中の場合、ステータス表示はとなりUSBデバイスと接続できません）  
その場合、USBデバイスの使用権を譲ってもらえるようコミュニケーションすることができます。  
（「切断要求する」22 ページ参照）
- プリンターをつなげた場合、アプリケーションからの印刷実行を検知し、自動的に接続/切断の処理をおこなうことができます。  
（「自動プリンター接続機能を利用する（net.USBを起動せずに印刷する）」19 ページ参照）
- USBデバイスを検出した時点で、自動的に接続することができます。  
（「USBデバイスを自動接続する」24 ページ参照）
- USBデバイスを接続した際に、特定のアプリケーションを自動起動させることができます。  
（「USBデバイスのアプリケーションを自動起動する」27 ページ参照）



# USBデバイスを切断する

USBデバイスを使い終わったら、切断操作をおこないます。複数のユーザーでUSBデバイスを共有する場合は、USBデバイスの使用後に必ず切断操作をおこない、USBデバイスを解放してください。

※ネットワークドライブは切断できません。次ページ、「ネットワークドライブの取り外し手順」参照

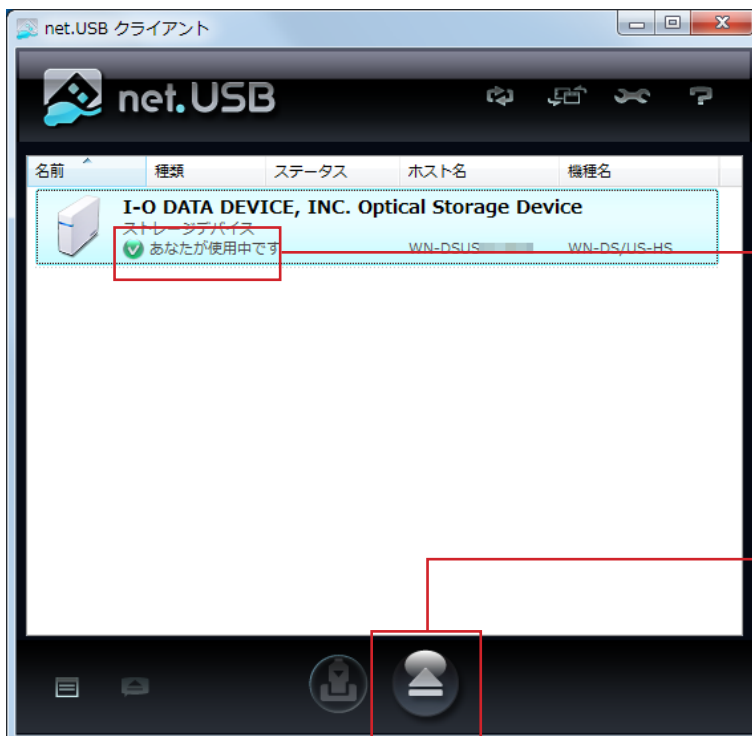
ヒント

## Windowsの取り外し操作が必要なUSBデバイスの場合

Windowsの取り外し操作をおこなってから、切断してください。



1



(1) 「 あなたが使用中です」と表示されているUSBデバイスを選択

(2) 切断ボタン をクリック

2



USBデバイスが使用中ではないことを確認し、[はい] をクリック

3

「 使用できます」と表示されるまで待つ

以上で切断は完了です。

ヒント

## その他の切断方法

以下のいずれかの方法でもUSBデバイスを切断できます。


- 「 あなたが使用中です」と表示されているUSBデバイスをダブルクリック
- 「 あなたが使用中です」と表示されているUSBデバイスを右クリックし、[切断] をクリック
- キーボードの上下キーで「 あなたが使用中です」と表示されているUSBデバイスを選択し、[Alt]+[D] キーを同時に押す




**以下の操作はおこなわないでください**

以下の操作をおこなうと、USBデバイスおよびパソコンの動作が不安定になることがあります。

動作が不安定な場合は、一旦作業を中断し、USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品、USBデバイス、パソコンを再起動してからご使用ください。

- net.USBクライアントにて「接続中」の状態の時に、USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品からUSBケーブルまたはネットワークケーブルを抜く。
- USBデバイスの動作中に、net.USBクライアントの切断ボタンをクリックする。


**ネットワークドライブの取り外し手順**

ネットワークドライブは切断ボタンで取り外すことはできません。

パソコン起動中にネットワークドライブをUSBデバイスサーバーから取り外す場合は、以下の手順で取り外します。

1



(1) 「ネットワークドライブ  
 空き容量…」と表示されているUSBストレージデバイスを右クリック

(2) 「安全な取り外し」をクリック

2

使用中でないことを確認し、【はい】をクリック

3

操作ウィンドウからネットワークドライブの表示が消えたら、USBストレージデバイスを取り外す

# 便利な使い方

【操作ウインドウとメニューの概要】

【基本的な使い方】

【便利な使い方】

【困ったときには】

# 自動プリンター接続機能を利用する (net.USBを起動せずに印刷する)

アプリケーションからの印刷実行を検知し、自動的に「接続」→「印刷」→「切断」の処理をおこなうことができます。

つまりnet.USBクライアントを起動し、接続、切断する手順が不要なため、パソコンに直接プリンターをつなげた場合と同じ手順で印刷がおこなえます。

以下の手順でnet.USBクライアントを設定しておきます。

※プリンターの機種によっては、本機能をご利用いただけない場合があります。

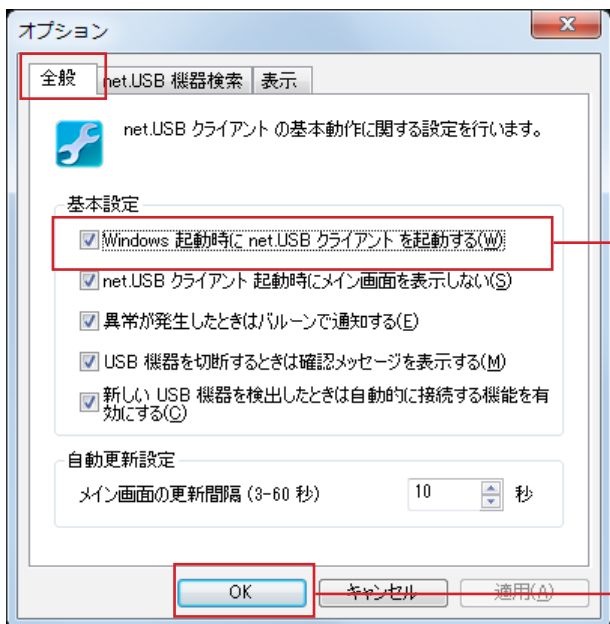
その場合は、net.USBクライアントを起動してプリンターの接続/切断をおこなってください。

1



オプション  をクリック

2



(1) [Windows起動時にnet.USBクライアントを起動する]にチェックが入っていることを確認

(2) [OK] をクリック

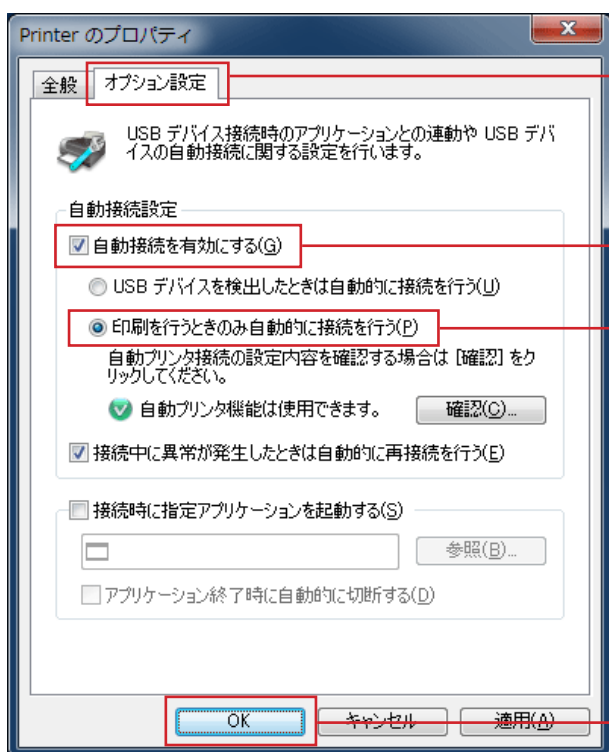
3



(1) 設定するプリンターを選択

(2) プロパティ [ ] をクリック

4



(1) [オプション設定] タブをクリック

(2) [自動接続を有効にする] にチェック

(3) [印刷を行うときのみ自動的に接続を行う] を選択

(4) [OK] をクリック

以上で、自動プリンター接続機能の設定は完了です。

アプリケーションから、自動プリンター接続機能を設定したプリンターに印刷を実行すると、自動的に印刷がおこなわれます。

Q &amp; A

### プリンタードライバーに付属のプリンターステータス監視ツールでエラー表示になる場合

ご利用になるプリンターによっては、印刷が完了した際にエラーが表示される場合があります。印刷動作には問題ありませんので、手動でプリンターステータス監視ツールを終了してください。

【操作ウインドウとメニューの概要】

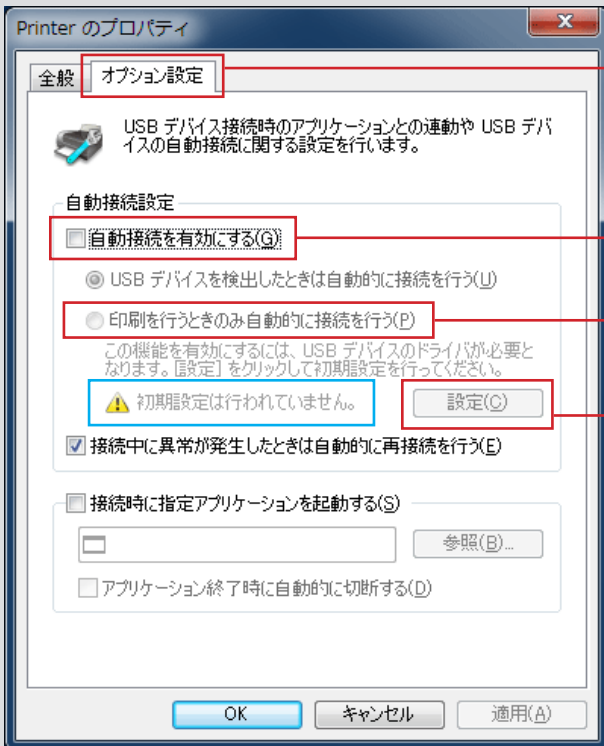
【基本的な使い方】

【便利な使い方】

【困ったときには】

## 「⚠ 初期設定は行われていません」と表示されている場合

プリンターのドライバのインストールがおこなわれていない場合、またはnet.USBクライアントに初めて接続したプリンターの場合は、以下の手順で設定をおこなってください。



(1) [オプション設定] タブをクリック

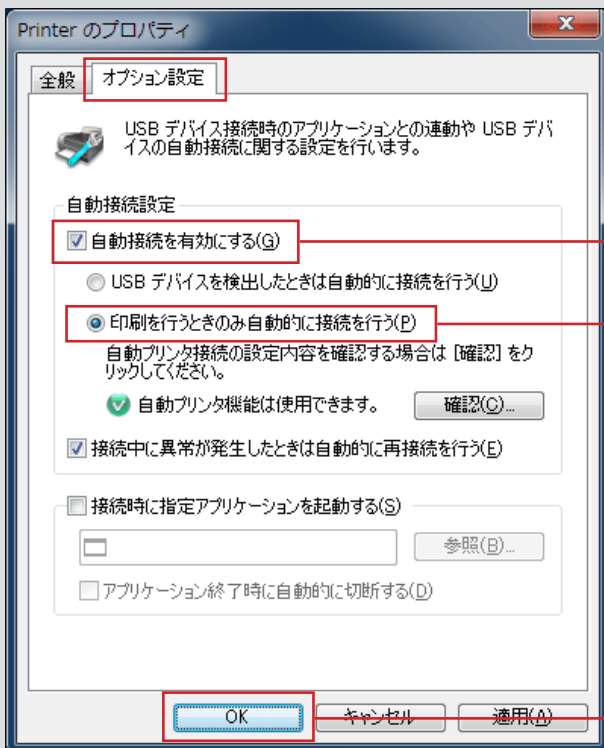
(2) [自動接続を有効にする] にチェック

(3) [印刷を行うときのみ自動的に接続を行う] を選択

(4) [設定] をクリック

(5) Windowsの場合：プリンターのデバイスドライバのインストールをおこないます。  
Mac OSの場合：適切なプリンタードライバを選択して、[OK] をクリックします。

インストールが完了すると、オプション設定タブの画面に戻ります。



(6) [自動接続を有効にする] にチェック

(7) [印刷を行うときのみ自動的に接続を行う] を選択


(8) [OK] をクリック

以上で、自動プリンター接続機能の設定は完了です。アプリケーションから、自動プリンター接続機能を設定したプリンターに印刷を実行すると、自動的に印刷がおこなわれます。

# 切断要求する

使いたいUSBデバイスが他のユーザーで使用している場合、USBデバイスの使用权を譲ってもらえるようコミュニケーションすること（切断要求）ができます。

1



(1) 使いたいUSBデバイスを選択

(2) 切断要求 [切断要求] をクリック

2 USBデバイスを使用中のユーザーのデスクトップ上に「USBデバイス切断リクエスト」画面が表示されます。



▽ [はい] をクリックしてもらえた場合



「しばらくお待ちください...」の画面が消えたら、自動的にUSBデバイスに接続されます。

▽ 応答がない場合

「もう一度切断をリクエストしますか?」の画面が表示されます。もう一度、切断要求をおこなう場合は [はい] をクリックします。

▽ 他の人と通話中の場合

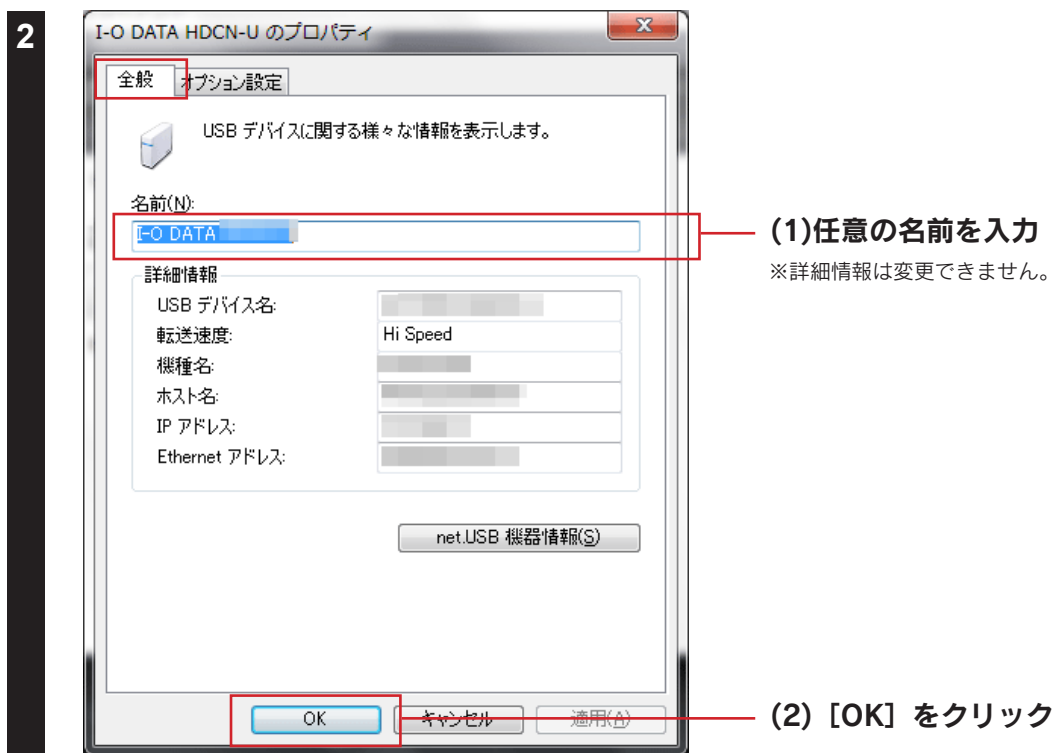
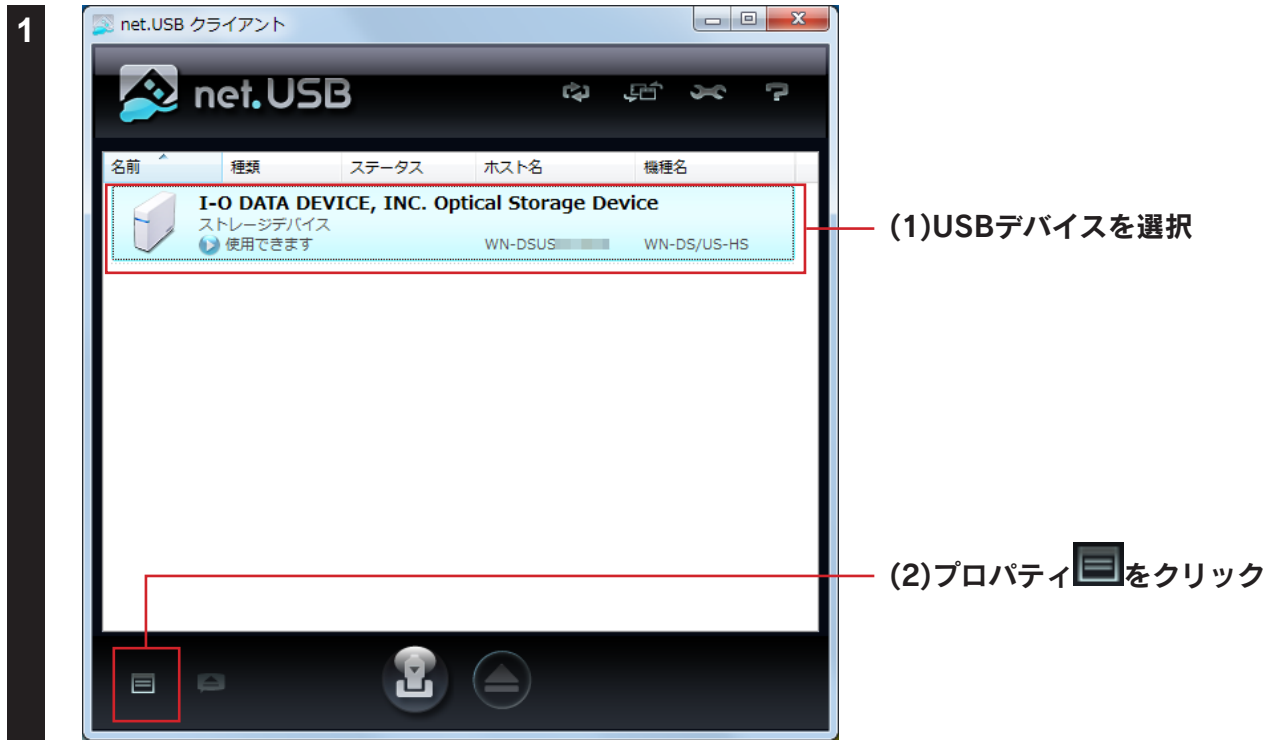
「しばらくしてから、もう一度切断を要求してください」の画面が表示されます。[閉じる]をクリックします。

以上で切断要求は完了です。

# USBデバイスの表示名を変更する

操作ウインドウに表示されるUSBデバイスの名前を、任意の名前に変更して管理することができます。

※変更した名前は、変更したパソコンでのみ有効です。他のパソコンには変更した名前は反映されません。



以上で、USBデバイスの表示名の変更は完了です。



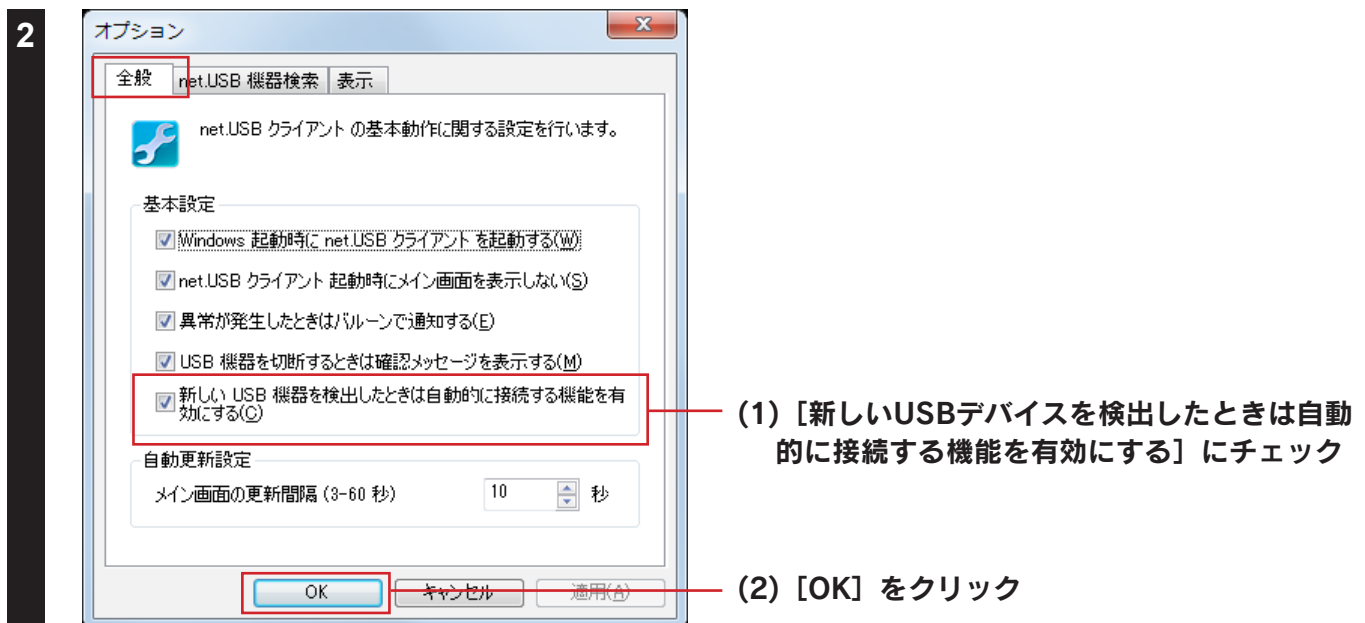
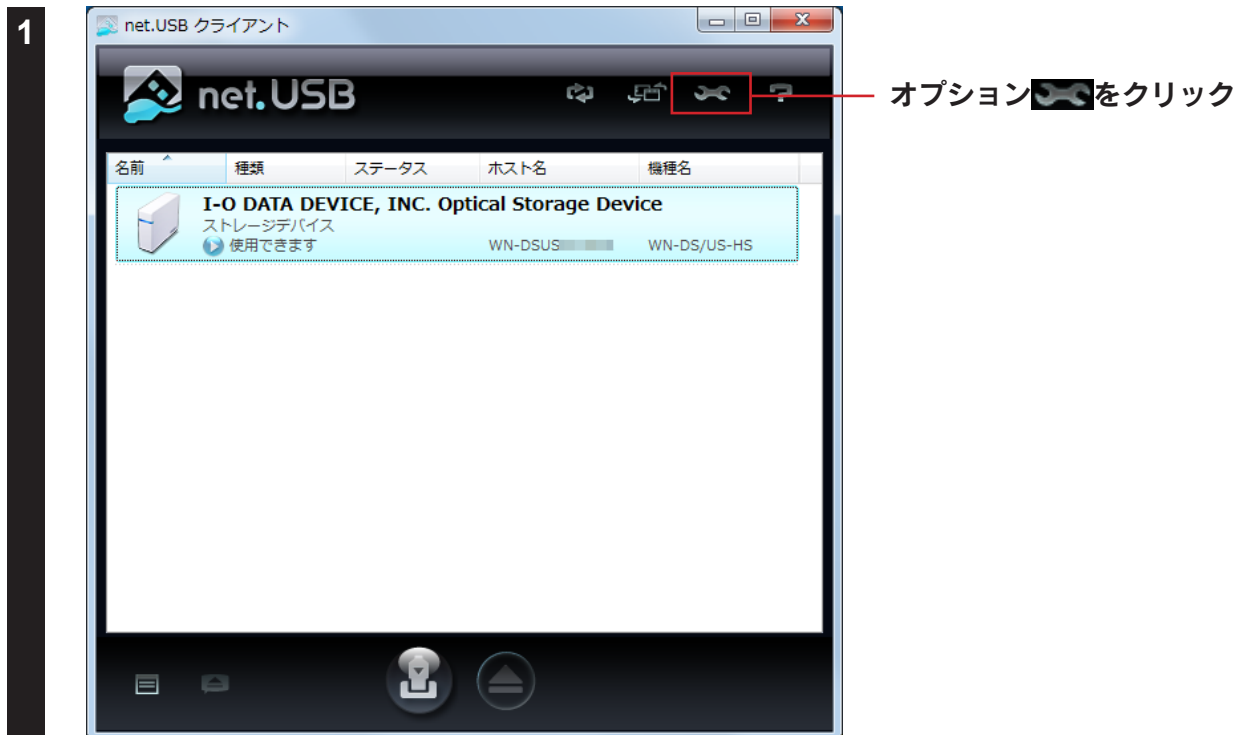
# USBデバイスを自動接続する

USBデバイス検出時にUSBデバイスを自動接続するよう設定することができます。すべてのUSBデバイスに一括設定する方法と、USBデバイス毎に設定する方法があります。

## すべてのUSBデバイスに設定する場合

すべてのUSBデバイスに対して自動接続するよう設定することができます。

以下の設定をおこなうことでnet.USBクライアントでの接続操作をおこなうことなくUSBデバイスを利用することができます。




以上で USBデバイスの自動接続設定は完了です。

## USBデバイス毎に設定する場合

特定のUSBデバイスに対して自動接続するよう設定することができます。

特定のUSBデバイスについて一人のユーザーが占有して使用する場合などに便利です。

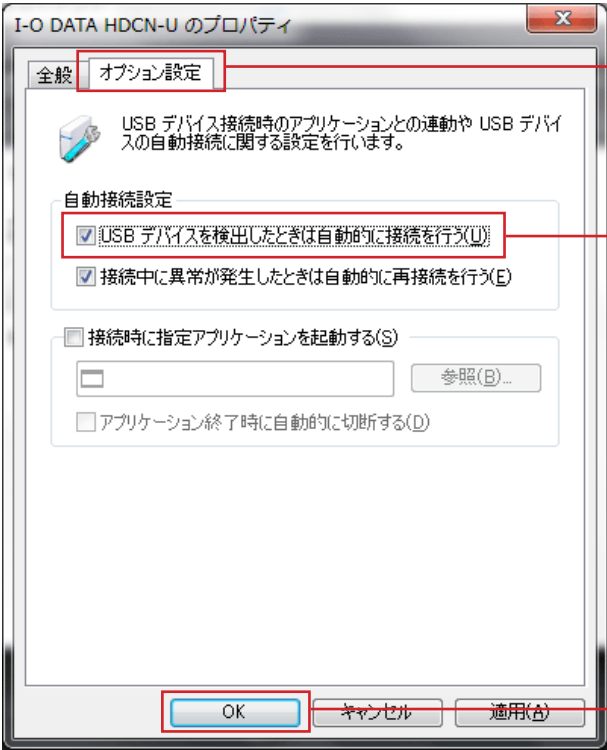
**1**



(1)USBデバイスを選択

(2)プロパティ [アイコン] をクリック

**2**



(1) [オプション設定] タブをクリック

(2) [USBデバイスを検出したときは自動的に接続を行う] にチェック


(3) [OK] をクリック

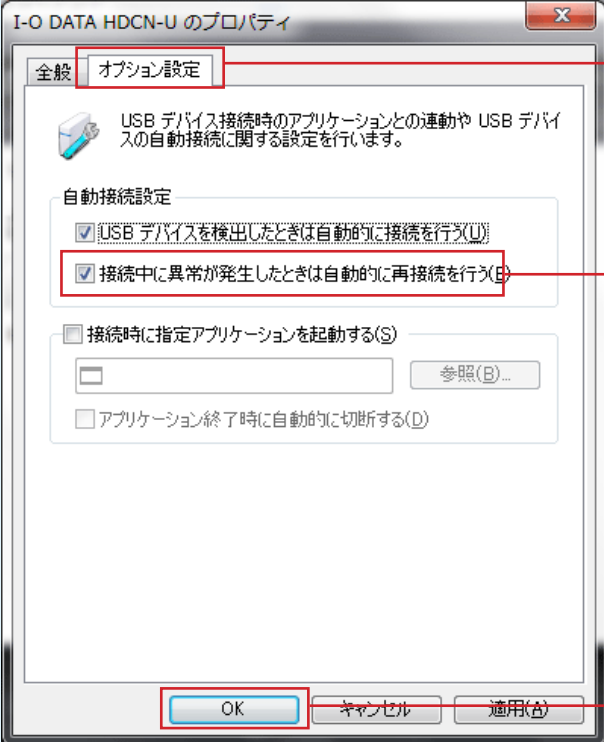
以上で USBデバイスの自動接続設定は完了です。



## USBデバイスの異常切断時にUSBデバイスを再接続する方法

USBデバイスと接続中にUSBデバイスとの通信異常が発生し、USBデバイスとパソコンの間の通信が途絶えた際に、自動で再接続するよう設定することができます。

USBデバイスのプロパティ  の [オプション設定] タブ内にある [接続中に異常が発生したときは自動的に再接続を行う] にチェックし、[OK] をクリックします。



(1) [オプション設定] タブをクリック

(2) [接続中に異常が発生したときは自動的に再接続を行う] にチェック

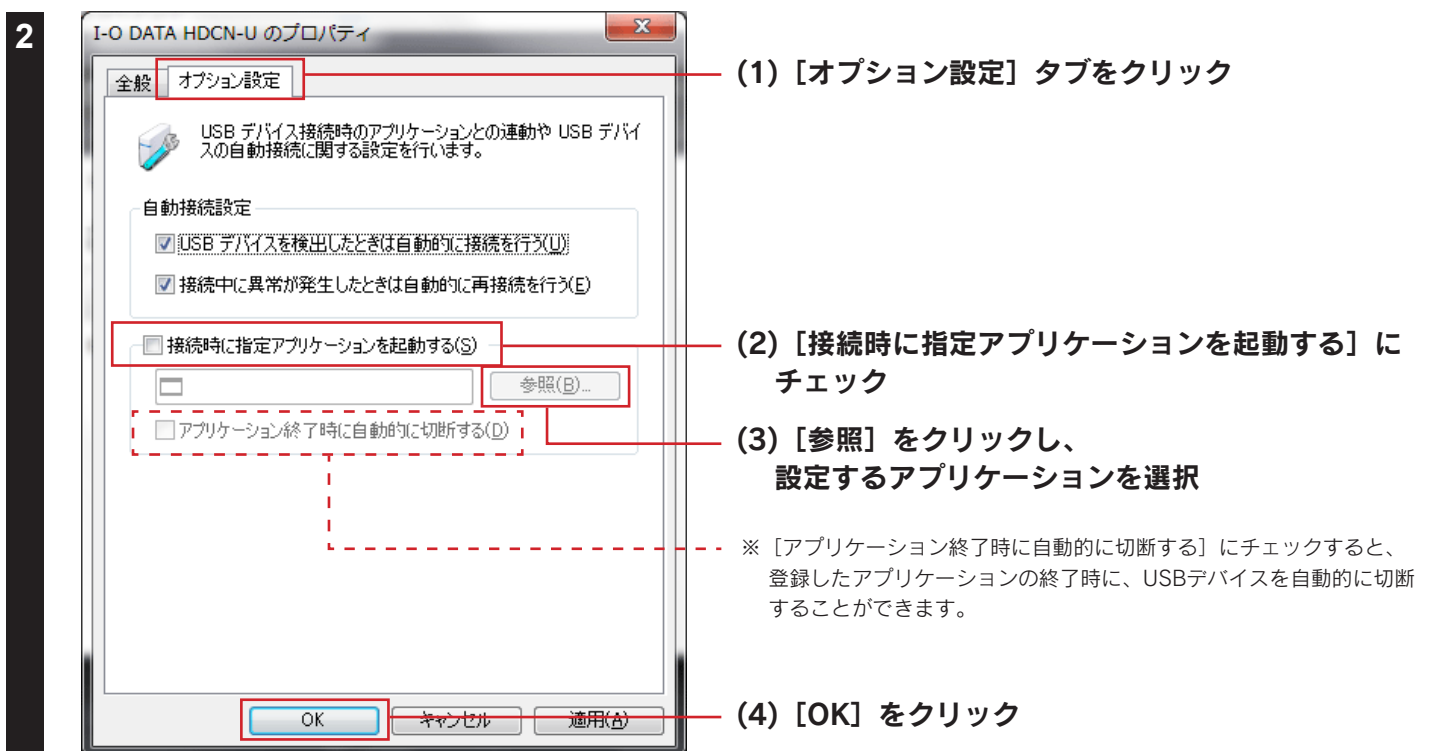
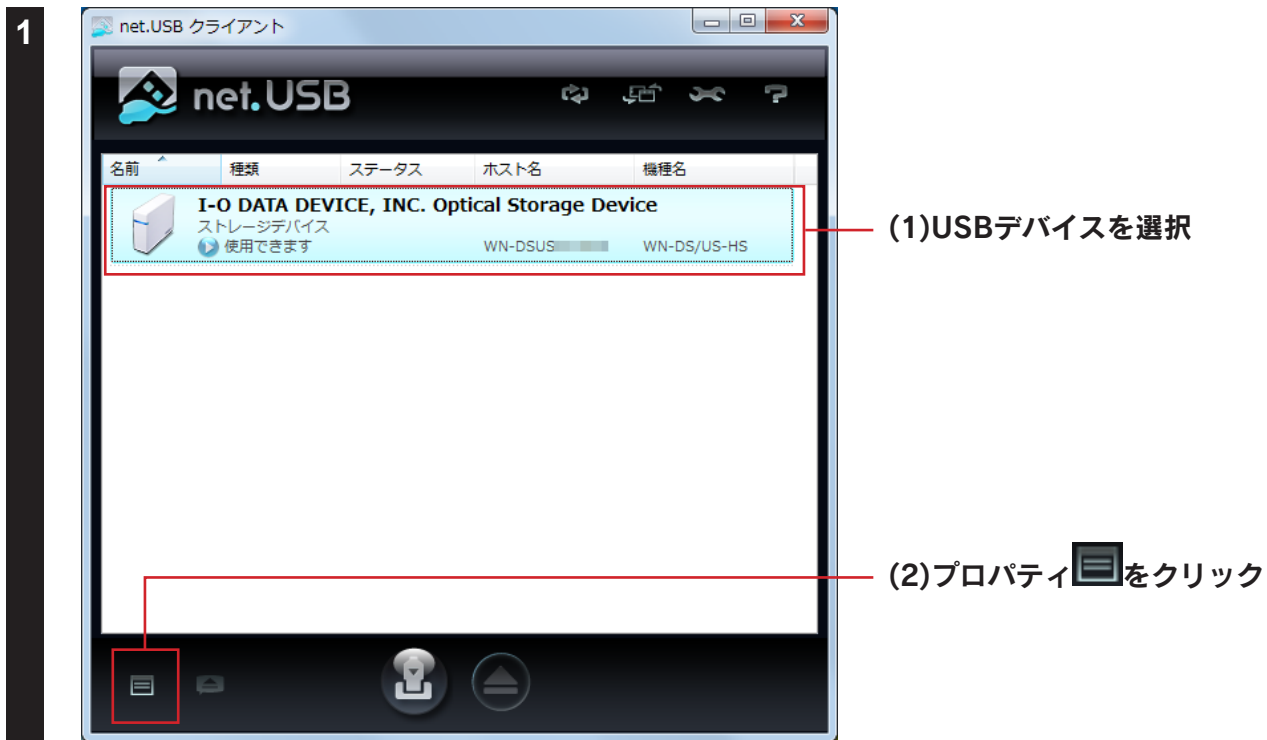
(3) [OK] をクリック

※本設定をおこなっても、通信異常が発生した際のUSBデバイスやパソコンの状態によっては、再接続ができない場合があります。その場合は、パソコン、USBデバイス、USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品を再起動してください。

※本設定は想定外の通信異常が発生した際の通信回復を前提としています。net.USBクライアントでUSBデバイスに接続している間は、故意にUSBデバイスの取り外しなどはおこなわないでください。

# USBデバイスのアプリケーションを自動起動する

USBデバイスを接続した際に、接続したUSBデバイスのアプリケーションを自動的に起動することができます。スキャナーに付属の画像読み取りソフトやミュージックプレイヤーに付属の音楽管理ソフト、ストレージメディアに付属のバックアップソフトなど、USBデバイスに付属しているアプリケーションを登録しておくことで、net.USBクライアントでUSBデバイスに接続するだけで登録したアプリケーションが自動で起動し、操作がスムーズにおこなえます。



以上で、USBデバイスのアプリケーションの自動起動設定は完了です。

# 困ったときには

---


# 困ったときには

該当するトラブルと対処をご覧ください。

また、弊社サポートページのQ&Aもあわせてご覧ください。 <http://www.iodata.jp/support/>

**Q 1** net.USBクライアントにUSBデバイスが表示されない、または接続ボタンをクリックしても接続状態にならない（「▶使用できません」のまま変わらない）

**A 1** USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品、パソコンが取り付けられているルーターなどのランプの状態を確認し、各機器が正常に動作していることをご確認ください（ランプの状態については、各機器のマニュアルをご覧ください）。

**A 2** 約30秒ほど時間をおいてから、更新をクリックしてください。

**A 3** セキュリティソフトのファイアウォール機能の詳細設定等で「net.USBクライアント」（または「SXUPTP」）を例外に登録してください。

詳細な設定方法は、セキュリティソフトのヘルプをご参照いただくか、セキュリティソフトのメーカー様にお問合せください。

**A 4** 使用しているパソコンのIPアドレスと通信できないIPアドレスが、USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品に割り当てられている可能性があります。

(1)はじめにパソコンのIPアドレスを確認します。

Windowsの場合：[スタート] → [(すべての) プログラム] →  
(Windows 8以外) [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] の順にクリックし、  
ipconfigコマンドを実行します。

Windows 8の場合：画面左下を右クリックし、[コマンドプロンプト] をクリックして、  
ipconfigコマンドを実行します。

Mac OSの場合：ターミナルを起動し、ifconfigコマンドを実行します。

例：

```
Microsoft Windows [Version 6.0.6001]
Copyright (C) 2006 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:¥Users¥username>ipconfig (Enterキーを入力)

Windows IP 構成

イーサネット アダプタ ローカル エリア接続:

    接続固有の DNS サフィックス . . . . . :
    IPv6 アドレス . . . . . : XX:XX:XX:XX:XX:XX:XX:XX
    リンクローカル IPv6 アドレス . . . . . : XX:XX:XX:XX:XX:XX:XX:XX
    IPv4 アドレス . . . . . : 192.168.20.10 (パソコンのIPアドレス)
    サブネット マスク . . . . . : 255.255.255.0
    デフォルト ゲートウェイ . . . . . :
```

(2)パソコンとUSBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品のIPアドレスが、通信可能なIPアドレスかどうかを確認します。

(3)同じネットワークセグメントに設置していて、IPアドレスのネットワーク番号が異なる場合は、USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品、パソコンに設定したIPアドレスを変更します。  
また、ルーターを介して別のネットワークに接続している場合は、デフォルトゲートウェイの設定が正しくおこなわれていることを確認します。

A  
5

USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品に割り当てられたIPアドレスが別のネットワーク機器で使用されている可能性があります

(1)USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品の電源を切ります。

(2)Windowsの場合：[スタート] → [(すべての) プログラム] →

(Windows 8以外)

[アクセサリ] → [コマンドプロンプト] の順にクリックし、  
pingコマンドを実行します。

Windows 8の場合：画面左下を右クリックし、[コマンドプロンプト] をクリックして、  
pingコマンドを実行します。

Mac OSの場合：ターミナルを起動し、pingコマンドを実行します。

例：USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品に割り当てられたIPアドレスが192.168.20.20である場合

```
Microsoft Windows [Version 6.0.6001]
Copyright (C) 2006 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\username>ping 192.168.20.20 (Enter キーを入力)

192.168.20.20 に ping を送信しています 32 バイトのデータ:

(応答がある場合)
192.168.20.20 からの応答: バイト数 =32 時間 <1msTTL=128
192.168.20.20 からの応答: バイト数 =32 時間 <1msTTL=128
192.168.20.20 からの応答: バイト数 =32 時間 <1msTTL=128
192.168.20.20 からの応答: バイト数 =32 時間 <1msTTL=128

(応答がない場合)
XXX.XXX.XXX.XXX からの応答: 宛先ホストに到達できません。
XXX.XXX.XXX.XXX からの応答: 宛先ホストに到達できません。
XXX.XXX.XXX.XXX からの応答: 宛先ホストに到達できません。
XXX.XXX.XXX.XXX からの応答: 宛先ホストに到達できません。
```

(2)USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品の電源を切った状態で、pingコマンドに対する応答があった場合は、USBデバイスサーバーに割り当てられたIPアドレスが別のネットワーク機器で使用されていることを示します。

この場合は、USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品に設定したIPアドレスを変更するか、USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品に割り当てられたIPアドレスを使用しているネットワーク機器のIPアドレスを変更してください。

A  
6

セルフパワー(バスパワー)で動作するUSBデバイスの場合、USBデバイスに付属しているACアダプターを接続し、ご使用をお試しください。

A  
7

USBケーブルが、USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品側、USBデバイス側ともに抜けていないことを確認してください。予備のUSBケーブルがある場合は、USBケーブルを取り替えてお試しください。

A  
8

アイソクロナス転送で動作するUSBデバイスの場合、USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品のUSBポートに直接接続してご利用ください(USBハブ経由では接続できません)。

【操作手順とメニューの概要】

【基本的な使い方】

【便利な使い方】

【困ったときには】

**Q 2** net.USBクライアントにUSBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品が表示されなくなった


**A** Windowsの標準機能であるファイアウォール機能により、通信がブロックされている可能性があります。net.USBクライアントを一度アンインストールし、再度インストールし直してください。インストール操作中に「Windowsファイアウォールへの例外リスト登録」を促すメッセージが表示されますので、[はい] をクリックしてください。  
net.USBクライアントのアンインストール方法については、[「アンインストール方法」32 ページ](#) をご覧ください。インストール方法についてはUSBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品のマニュアルをご覧ください。

**Q 3** net.USBクライアントでUSBデバイスに接続しようとすると、エラーになります。

**A 1** アイソクロナス転送で動作するUSBデバイスの場合、USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品のUSBポートに直接接続してご利用ください。（USBハブ経由では接続できません。）

**A 2** USBデバイスをパソコンに直接接続して動作を確認してください。パソコンに直接取り付けても正しく動作しない場合は、USBデバイスが必要とするソフトウェアがパソコンに正しくインストールされていません。USBデバイスのマニュアルなどを参照し、USBデバイスに付属のソフトウェアを正しくインストールしなおしてください。

**Q 4** 自動プリンター接続機能を使用すると、印刷が最後までおこなえません。

**A** 印刷が終了するよりも先に、net.USBクライアントがプリンターとの接続を自動で切断している可能性があります。  
自動プリンター接続機能の設定で、印刷ジョブ送信後に切断するまでの時間を延ばしてください。  
(1) net.USBクライアントの操作ウィンドウでプリンターを選択し、プロパティをクリックします。  
(2) [オプション設定] タブをクリックし、[確認] をクリックします。  
(3) 表示された確認ウィンドウで「印刷ジョブ送信後に切断するまでの時間」を長くします。

**Q 5** USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品との接続が切れてしまう

**A** USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品を無線LAN接続している場合は、設置環境を見直し、電波状態を改善してください。



# アンインストール方法

net.USBクライアントのアンインストール（削除）方法を説明します。必要に応じてご覧ください。

## Windowsの場合

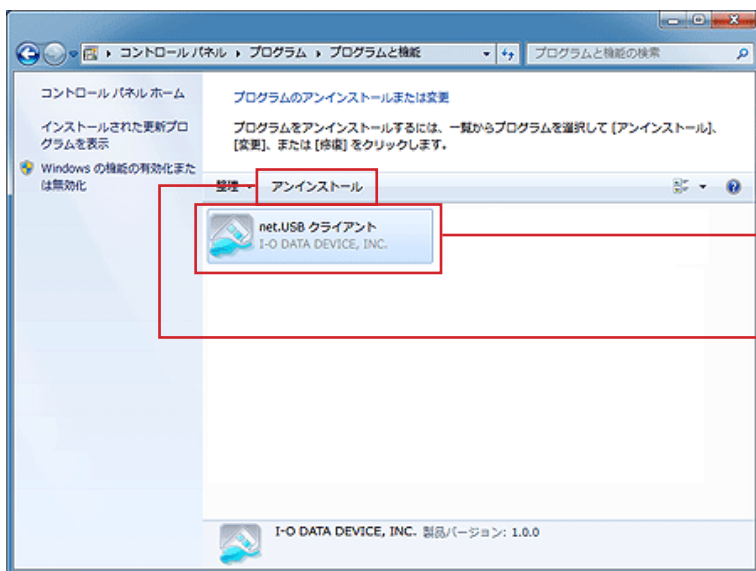
※WindowsをAdministrator（コンピュータの管理者）権限でログオンしてください。

1

【スタート】 → 【コントロールパネル】 → 【プログラムのアンインストール】（または【プログラムの追加と削除】）の順にクリック

※Windows 8の場合：画面左下を右クリックし、【コントロールパネル】 → 【プログラムのアンインストール】の順にクリック

2



(1) 【net.USBクライアント】を選択

(2) 【アンインストール】をクリック

画面の指示にしたがって削除します。

以上で、net.USBクライアントのアンインストールは完了です。

## Mac OSの場合

### 1 USBデバイスサーバーやnet.USB搭載製品に添付のサポートソフトCD-ROMを、パソコンにセット

#### ヒント サポートソフトCD-ROMがない場合



net.USBクライアントをダウンロードして、アンインストールします。

(1)<http://www.iodata.jp/r/3354>より「net.USBクライアント」をダウンロードします。

※ご利用のOS→ [ダウンロード] の順にクリックします。

(2)Dockの [ダウンロード] → [netusbXXX.dmg] ファイルの順にダブルクリックします。

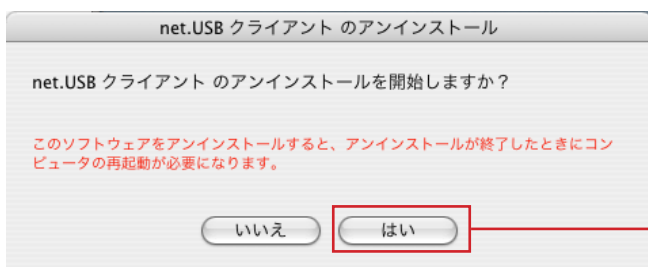
※ “XXX” には数字が入ります。

(3)デスクトップ上に作成された [netUSBClient] フォルダを開き、[[Uninstall] をダブルクリックします。

(4)下記、手順3～5を参照し、アンインストールします。

### 2 デスクトップ上に表示されたCD-ROMアイコン→ [Uninstall] → [net.USBクライアント アンインストーラ] の順にダブルクリック

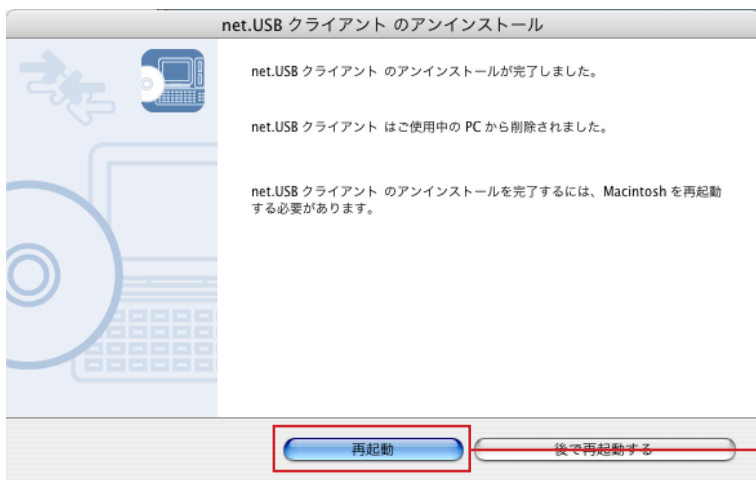
3



[はい] をクリック

### 4 アドミニストレータ(管理者)の認証画面が表示されたら、[名前] と [パスワード] を入力し、[OK] をクリック

5



[再起動] をクリック

以上で、net.USBクライアントのアンインストールは完了です。

# お問い合わせについて

本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。

お問い合わせいただく前に、**以下をご確認ください**

- マニュアルの「困ったときには」を参照 **(29 ページ参照)**
- サポートページのQ&Aを参照
- 最新のソフトウェアをダウンロード

<http://www.iodata.jp/support/>



それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

**電話：050-3116-3017**

※受付時間 9:00～17:00 月～金曜日（祝祭日をのぞく）

**FAX：076-260-3360**

**インターネット：<http://www.iodata.jp/support/>**

<ご用意いただく情報>

製品情報（製品名、シリアル番号など）、パソコンや接続機器の情報（型番、OSなど）

## 個人情報の取り扱いについて

個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー（<http://www.iodata.jp/privacy.htm>）に基づき、適切な管理と運用をおこないます。



【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。  
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。  
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。  
(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 3) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

【使用ソフトウェアについて】

本製品は、GNU General Public License Version 2.0 June 1991に基づいたソフトウェアが含まれています。変更済みGPL対象モジュール、GNU General Public License、及びその配布に関する条項については、弊社のホームページにてご確認ください。これらのソースコードで配布されるソフトウェアについては、弊社ならびにソフトウェアの著作権者は一切のサポートの責を負いませんのでご了承ください。

【商標について】

記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

最新ニュースや電子カタログをスマホで見られる「IOカタログ」アプリ!パソコンからも閲覧OK。無料ダウンロードはこちら。

<http://catalog.iodata.jp/sp/>

進化する明日へ Continue thinking

株式会社 **アイ・オー・データ機器**  
ホームページ <http://www.iodata.jp/>